

第24回ヤンマーサンセットマリーナカップ

【開催日】 平成30年10月28日(日)
【主催】 ヤンマーサンセットマリーナ
【協力】 草津ヨットクラブ

帆走指示書

1. 規則

- 1.1 本レースには、『セーリング競技規則 2017～2020』(以下、規則)に定義された規則を適用する。
- 1.2 レース艇以外の船舶との規則はRRS第2章の規則に代わって滋賀県琵琶湖等水上安全条例の規則を適用する。

2. 競技者への通告

競技者への通告は、レース本部(ヤンマーサンセットマリーナ)に設置された公式掲示板に掲示される。

3. 出艇申告

出艇申告は、レース水面にて本部艇に出艇申告を行うこと。

4. 帆走指示書の変更

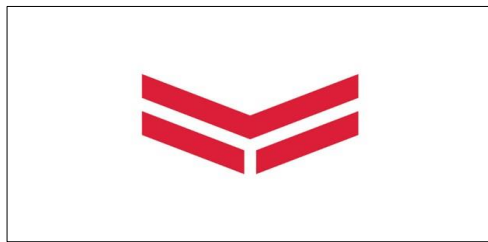
帆走指示書の変更は、当日スタート予定時刻の90分前までに掲示されるものとする。

5. レース日程

平成30年10月28日(日)	10:55	スタート予告信号予定時刻
	15:00	タイムリミット
	16:00～	懇親会(表彰式を兼ねる)

6. ヤンマー旗

ヤンマー旗(本部艇のみがスタート信号時に使用するもの)
白色ヤンマー旗に赤のフライングY。



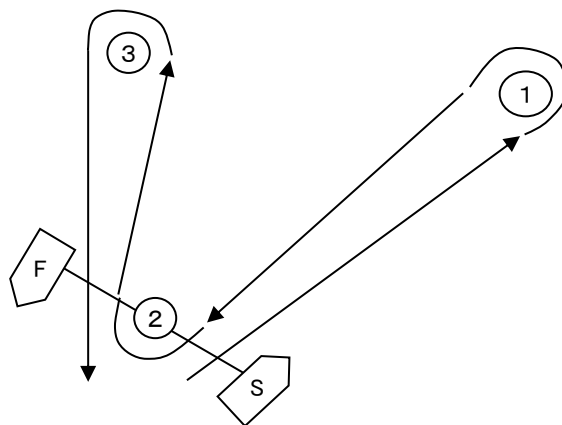
7. レースエリア

- 7.1 レース本部はヤンマーサンセットマリーナセンターハウス内に置く。
- 7.2 レースエリアは琵琶湖、北湖(大橋北、志賀沖観測塔及び長命寺港で囲まれるエリア)とする。

8. コース

コースは、通過すべきマークの順序及び回航方向を含み、およそ下図の通りとする。
スタート②→マイアミ沖①→スタート地点②→志賀沖観測塔③→フィニッシュ②

○コース図



9. マーク

- 9.1 マーク①、②は高さ約2.5mのフライングYマーク(白)入り三角錐赤色ブイとする。
- 9.2 マーク③は志賀沖観測塔とする。
- 9.3 マーク②はスタートおよびフィニッシュマークを兼ねる。

10. スタート

- 10.1 スタートは規則26に従い予告信号をスタート信号の5分前としてスタートさせる。

予告信号	スタート5分前	ヤンマー旗掲揚	音響1声
準備信号	スタート4分前	P旗またはI旗掲揚	音響1声
(1分前)	スタート1分前	準備旗の降下	長音1声
スタート信号	—	ヤンマー旗降下	音響1声

ヤンマー旗は6.ヤンマー旗を使用する。

- 10.2 スタートラインはスターボードの端となるレースコミッティボートのオレンジ旗を掲げたポールと、ボートの端となるスタートマーク②の間とする。

11. リコール

11.1 個別のリコール

規則29.1により、本部船にX旗を掲揚し、音響信号1声を発する。
掲揚の時間は、全てのリコール艇がスタートライン及びその延長線上のプレスタートサイドに完全に入るまでまたはスタート信号後の4分間のいずれか早いほうとする。

11.2 ゼネラルリコール

規則29.2により、本部船に第1代表旗を掲揚し、音響信号2声を発する。
第1代表旗は次の予告信号1分前に降下する。

12. スタート後のコース短縮

スタート後、状況に応じてコース短縮することがある。
回航マークにおいて、コース短縮(S旗を掲揚し、音響信号2声を発する)した場合、その回航マークとS旗を掲げたポールとの間がフィニッシュラインとなる。

13. フィニッシュ

フィニッシングラインは、スターボードの端となるレースコミッティボートのオレンジ旗を掲げたポールとフィニッシュマーク②の間とする。
コミッティボートにブルー旗が掲げられた時はフィニッシングラインに位置していることを意味する。

14. タイムリミット

タイムリミットは 15:00 とする。
15:00までにフィニッシュしなかった艇はDNFとして記録される。

15. ペナルティー

規則 44.2「2回転ペナルティー」を適用する
* ケース後速やかに、2回のタックと2回のジャイブを含む、同一方向への2回転

16. エンジンの使用

スタート4分前以後はエンジンを使用してはならない。
ただしレース中に危険を避けるため、又は艇体に付着した水草等の除去のため、一時的にエンジンを使用することを認める。使用后、出来るだけ早く他艇から離れた後、1回転ペナルティを履行しなければならない。

17. 抗議

抗議は、レース本部で入手し得る書式に記入の上、最終艇フィニッシュ後60分以内にレース本部に提出しなければならない。

18. 順位の決定

18.1 ヤンマーカップポーツマスナンバーにより修正時間にて決定する。

18.2 特別ハンデを設定し、該当艇にはポーツマスナンバーにボーナスポイントを加算する
女性クルー+0.5/1人、ジュニアクルー+0.5/1人、ダブルハンド+1/艇

18.3 特別ハンデが1名のクルーにつき2つ以上当てはまる場合、高い方のハンデのみ反映する。

18.4 特別ハンデの合計ポイントは1艇につき2ポイントまでとする。

19. 安全規定

19.1 出艇申告は、3. 出艇申告のとおりとする。
また出艇申告したにも関わらずスタートしない艇は、レース本部へ連絡しなければならない。
特別ハンデに該当するクルーの変更は必ずメールもしくはFAXにて連絡する事。
申告無き場合は特別ハンデに反映しない。

19.2 帰着申告は、フィニッシュラインを横切ったことにより完了される。

19.3 途中棄権した艇、又はタイムリミットにかかった艇は、15:00までにレース本部もしくは本部船に連絡しなければならない。
但し、電話連絡の場合は、必ず艇の責任者が行ない、第三者に伝言を託してはならない。
*レース本部連絡先: ヤンマーサンセットマリーナ TEL:077-585-1212

19.4 レースのためハーバーエリアから出港後、レース終了後ハーバーエリアに帰港する間、個人用浮揚用具(ライフジャケット)を着用しなければならない。

19.5 小学生未満の乗員は認めない。(安全確保のため)

20. 賞

20.1 第1位の艇にトロフィー及び副賞を授与する。

20.2 第2位、第3位に賞を授与する。

20.3 その他特別賞を授与する。参加艇に参加賞贈呈

21. 責任の否認

競技者は、完全に自己のリスクでレガッタに参加している。規則 4「レースをすることの決定」参照。
レガッタ主催団体は、レガッタに関連した、あるいはレガッタ期間中およびその前後に受けた、物的損傷または個人の傷害もしくは死亡に対する責任を否認する。

22. 緊急連絡先

レース本部連絡先: ヤンマーサンセットマリーナ TEL:077-585-1212